



《笑顔でチャレンジ!》

学校だより

上越市立下黒川小学校

第13号 (学校評価特集号)

平成31年1月8日発行

<http://www.shimokuro.jorne.ed.jp/>



十二月十日、今年も日本愛子先生にお願いし、書初めの練習を行いました。この後、子どもたちは、冬休みの練習の成果を一月十日の「校内書初め会」で発揮します。十五日からの校内書初め展でそれらの作品を展示します。どうぞお楽しみに。

12月10日4年生書初め練習

新年あけましておめでとうございます。

本年もよろしくお願いたします。

校長 岩下 伸子



2019年がスタートしました!

「おはようございます!」「今年もよろしくお願いたします」と元気に登校してきた子どもたち。一人一人の子どもたちが、3学期の目標を胸に、瞳を輝かせ、登校してきました。大きなけがや事故、病気等もなく、楽しい冬休みを過ごした子どもたちは元気いっぱい。今日から、平成30年度第3学期がスタートしました。3学期の授業日は50日です。

《1月は行く・2月は逃げる・3月は去る》といわれます。

あっという間に50日が過ぎていってしまいそうですが、充実した3学期になるようにしていきたいと考えております。保護者の皆様、地域の皆様、これまで同様のご支援ご協力を、どうぞよろしくお願いたします。

さて、平成も残すところ4か月となり、5月からは新しい元号となります。これからの新しい時代を生き抜く子どもたちにとって、新しい元号のもと、新たな気持ちでスタートするのは良い機会かもしれません。

平成最後の3学期をどのような気持ちで過ごし、新元号となる新年度を新たな気持ちで迎える…。いつもの年にまして、自分の夢について考え、目標を掲げるのに、よい年ではないでしょうか。

「亥年の『亥』は、草木の生命力が種の中に閉じ込められた状態を表している。亥の季節は冬。春の芽吹きまで、じっと固い種の中でエネルギーを内にこめている」とありました。たくさんの知識・経験・エネルギーを蓄える年です。

子どもたちが、パワーを十分に蓄えられるよう、職員一同がんばっていきます。どうぞよろしくお願いたします。

今年、2019年が全ての皆様にとって、幸多い年でありますように…。



